

第2回学校関係者評価委員会

学校の取組を子どもたちの姿から見ていただきました！

校長だより

No. 61

ひとみ

R7.2.18

高浜小学校



委員の皆様

高浜市の小・中学校では、学校ごとに学校関係者評価委員会を組織します。『学校、家庭、地域』が協働して学校づくりを展開するよう、委員の皆さんからご指導・ご助言をいただき、学校運営の改善を図ります。

石川定次様

人権擁護委員
神谷章一様

たかはまこども園長
高瀬由佳様

中央保育園長
杉浦さと様

高浜中学校教務主任
近藤陽子様

令和5年度 PTA 会長
神谷琢様

令和6年度 PTA 会長
片岡慶一郎様

この日は、まず学校側から、学校経営方針に基づき、今年度の取組の自己評価をしました。その後、全学級の授業の様子をご覧いただき、委員の皆さんから評価やご感想をいただきました。主な内容を以下に紹介いたします。



1 子どもの主体性を 育てる指導部の取組

○自己評価 A 評価委員評価 A

学校より『特別活動の例』

自分の生き方を考え、自分を生かす能力を養うのが目標です。そのため児童会委員会、行事などで子どもたちが主体的に考え実践しました。

評価委員より

卒園児の姿を見ると、自分から参加する様子で新しい形となって授業スタイルも進化していることが分かります。

子ども達が本当に楽しそうでした。自分の育ちをふり返る授業も参観でき、大変よいことだと思えます。

児童アンケート結果の資料を見ると、自己肯定感の低い児童がいるのが気になります。どの子ども自分の良いところを見つけられるようになってほしいです。



校内を回られる評価委員の皆様。
掲示物に感心されていました。
靴箱の靴もきちんとそろっていて素晴らしいです。力一杯活動した昼放課の後も丁寧な行動ができました。

2 主題に迫る授業力・学級経営力の向上

○自己評価 A 評価委員評価 A

学校より『授業力・学級経営力の例』

年3回の全体授業で職員全体で研究授業に取り組みました。授業の流れや効果をふり返り腕を磨き合います。

学級経営では、全ての担任が学校の重点目標に沿って経営案を作り定期的にふり返り、学校長と面談も行います。

評価委員より

子どもがきちんと授業に向き合っています。電子黒板をうまく活用し話し合う時には『質問しあうのに役立つ言葉』が表示されていました。活発な話し合いがされていました。5年生が先生から歌で気をつけるところを聞いた後、楽しそうに歌っていました。

先生と子ども達が一体となって学習していました。明るい方に導いてくれる授業でした。



3 組織力の向上を目指したミドルリーダーの育成

○自己評価 A 評価委員評価 A

学校より『ざくばらんの会の例』
教員の情報交換および研修の場である『ざくばら会』はベテランの教師が講師となったり若手同士で悩みを話し合ったりして活力を得、相互理解をはかっています。

評価委員より

『ざくばら通信』で研修の記録を出しているところが良いです。すべての職員への情報提供になり、学びの蓄積になります。

電子黒板を上手に使う先生もいれば単にディスプレイ状態になっている場合もありました。上手な先生の授業をもっと見る機会があるといいと思います。

また、校内にとどまらず授業のうまい先生をビデオでもよいので見て技術を盗むことが大切だと思います。



4 家庭・地域・幼保中との協働

○自己評価 A 評価委員評価 A

学校より『生活科・総合的な学習の時間』例
3年 福祉 4年 環境問題 5年 防犯 6年 防災で各種団体と協働しています。1年は子ども園との交流会を行いました。また『キャリアパスポート』を活用しています。

評価委員より

園でも自分のよいところを見つける力を育み、自己肯定感の高い児童を育てるようにしたいと思っています。

中学校では、美術の作品を色々な人に見てもらう機会が少ないです。小学校では誰もが見えるところに飾られていても上手な作品ばかりでした。見せたいという気持ちが育っていると思います。大切にしたいです。



3年 図工
木の棒を
のこぎりで
自由に切って
組み立てて
色づけをして
います。

5 働き方改革の推進

○自己評価 B 評価委員評価 A

学校より
教職員の働き方改革が児童の成長に寄与するよう考えてきました。時間割のA週B週制を導入し、安定して授業を進められるようにしています。その他、教科担任制、学年だよりを学校だよりに統一、すぐる配信の拡充、電話受付時間の変更等を行いました。ただ来年度からは、残業時間が月45時間を超えないよう示されています。校務は山積しており、思うように進まないのが現状です。

評価委員より

先生は本当に慌ただしい一日を過ごしています。コーヒーを飲むゆとりもないのが現状だと思います。でもゆとりは作ろうと思わなければ生まれてきません。スケジュールを見直し、先生が安定したパフォーマンスができるようにしてほしいです。先生が元気でいてくれるとうれしいです。



ありがとう
ございました



上は4年生で
 す。教室全体を
 行き交い、お互
 いの良いところ
 を書き合ってい
 ました。一人ず
 つ、みんなから
 の温かいメッセ
 ージが詰まった
 プリントが手元
 に残ります。心
 のこもった字が
 ぎゅーとつま
 った宝物です。



どの教室もお
 もしろく、高学
 年の教室参観は
 駆け足になりま
 した。授業の終
 盤にさしかかっ
 ていて片付けを
 している場面も
 ありました。
 右の写真は6
 年生の理科室で
 片付けをしてい
 るところです。
 手際よく全力で
 片付けました。



5年 6年生に贈る歌の練習



6年 『自由』について議論

児童会企画 異学年交流会
ペア交流で互いを理解！
2,5年 3,4年ペアの様子

スマイル

～みんなでつくる高小の絆～

ひとみ

校長だより

No. 62

R7.2.21

高浜小学校



協力して「輪」渡し



左 児童会役員

卒業式練習の関係で予定より一週間早めの実行となりました。それでも児童会役員は、スマイル全開でみんなのために活動しました。児童会役員は、『みんなが楽しむためにみんなが楽しめる環境』を整えました。これは、とても大切で、とても大変なことです。感謝！



体育館中に応援の声がひびきました！

人権作品コンクール 入賞したみなさん
先に記念撮影をしました。
3月の修了式で紹介します。



ペア交流後、5年生は体育館に残り、実行委員会を中心に、『6年生を送る会』の準備にはげんでいました。

感謝



2月20日の給食で手作りのレモンパンが出ました。とてもおいしかったです！

だれかのためにきちんとしまう。



あとしまつ 後始末ができるようにする。



5年 いつも整頓されています



2年 トイレのスリッパ



6年 ピンとのばした雑巾



分かりやすい掲示

『運のいい人』として次のような記事がありました。
ホテルで働く人が、お客様から「映画の試写会のチケットがほしい。どうしても手に入るか」と聞かれました。その映画は『インディ・ジョーンズ』で主演俳優のハリソン・フォードが来るそうです。試写会は特別に招待された人だけのものです。しかし、何とかしたいと手をつくして調べ、ようやく雑誌の「試写会ご招待」の案内にたどり着きました。必死で50枚のハガキを書いてポストに入れ、祈るように待ったところ、なんと当選！

喜んでお客様に連絡したら、すでに別ルートで入手したとのこと。結局チケットは無駄になりました。
先輩がなぐさめようと、夕食に誘ってくれ、店に入ると、偶然、先輩の知り合いがいました。先輩は「挨拶をしてくる」と離れ、しばらくして戻ってくる、「あなたに紹介したい人がいる」と奥の席に連れていきま



す。そこで奇跡が起きました。ハリソン・フォードがいたのです。
この大物俳優は先輩から事情を聞いていたらしく、「僕らの出会いは運命だ。誰かのために動いたことは自分に返ってくるんだよ。君は本当にいい仕事をしたね」と握手を求めました。涙がとまらなかつたそうです。
「運」は努力して努力してがんばったその先に訪れる奇跡のようなものだ。この記事は締めくくっています。
写真のように誰かのために動いた人の跡を見て、この話を思い出しました。

『運とツキのある人生のために』より表現を変えて引用し日本一心揺るがす新聞の社説3 水谷もりひと著

校長だより

ひとみ

No. 63

R7.2.26
高浜小学校



児童会企画
1・6年のペア交流



3年 図工 はんが



妖怪大集合！
全国の妖怪に地区代表の妖怪がまともてあります。



先生の時間	英語	算数	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択	その他
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択
先生カワム	ゆてたむ	算数	英語	国語	音楽	体育	社会	理科	美術	保健	生活	道徳	総合	特別	自由	選択

先生にインタビュー

校内掲示物の紹介

ひとみ

R7.2.28

高浜小学校



2025年・児童会企画 感動の『6年生を送る会』

1年 優しい6年生に『パブリカ』を贈ります



6年 在校生の歌や踊りを笑顔で見守ります



私から次のように話しました。
6年生の皆さん。これまで本当にありがとうございました。皆さんのおかげで高浜小は何度も輝きました。
6年生の学年訓は、『限界突破 その先の未来へ』ですね。この学年訓を生み出すまでに、たくさん話し合ったと聞いています。私もこの学年訓は、「一生もの」のすごい学年訓だと思います。
この間、こんな話を知りました。
『少しくらいのリフォームなら家の一部を変えれば済むが、2階建てを3階建てにするなら、一回、全部壊して建て直さないといけない。そうしないと大きな地震に耐えきれず崩れてしまう』
人も同じように、中身が一回り二回り大きくなるには、それまでの経験が全部否定され、打ち砕かれる思いをするのかもしれない。

でも、たとえ0になったと感じても、培った力はなくなりません。自分を根本から作り直して、大きな試練にも耐えていける新しい自分になるんです。まさに、『限界突破 その先の未来へ』の精神です。
6年生のみなさん、どうかこのすばらしい学年訓を忘れず、力強く生きてください。それから今日のこの会で皆さんに贈られる数々のメッセージを宝物としてこれからも輝いて生きてください。
全校のみなさん、今日は、素晴らしい6年生を送る会にしましょう。



2年 「元気」を届けます！



4年 6年を力いっぱい応援します！



花道を通る6年生

♪ 消しても消えない僕らの夢を ココロに全部書き留めて



3年 リコーダーと歌でたくさんの感謝を！



5年 憧れの6年生を囲み♪『ココロの落書き』

校長だより

No. 65

ひとみ

R7.3.3
高浜小学校



だれかのためを思う姿勢
自分で自分を『誇り』に！

令和7年度前期の児童会役員に立候補した人たちが20人もいました。高浜小学校のみんなの笑顔のために、力をつくす決意をし、勇気をもって一歩踏み出した人たちです。本当に素晴らしいと思います。どうか、自分で自分を『よくやった！これでいい！』と誇りに思ってください。

演説を聞く3、5年生も真剣に聞いていました。立候補した人も、演説を聞く人もみんなが、高浜小学校のことを思っていました。『すごいな。なんて愛情にあふれているんだろう。こんなにすごい子ども達がいる学校なんだ！』と感動しました。



メモをとりながら真剣に話を聞く3、4、5年生

給食ありがとうキャンペーン

給食委員会が、給食にまつわる様々なことへの『ありがとう』の気持ちを増やすキャンペーンを考えました。給食に関する知識も増やしていきたいです。左は調理員さんへ、インタビューをしているところです。



すこしでも食べてげんきよく



がんばって食べてもらえるとうれしい



調理員さんの言葉

「食缶が空っぽで戻るとやったーと思う」
「でも無理して食べることはしないですね」
「おてがみをもらえると、すごくうれしい！」



図書室の掲示が3月のものになりました！『給食ありがとう』キャンペーンに合わせて本も紹介されています。

じょうぶな体をつくるために体育委員会が外遊びを増やそうと『スポーツクイズ週間』を実施しています。

各委員会が協力して高浜っ子の『幸せ』を増やしています。

校長だより

No. 66

ひとみ

R7.3.6



5年生 卒業生に贈る歌を何度も練習します。

体育館から5年生の歌声が聞こえてきました。6年生への感謝とともに、残してくれたものを受け継ぐ決意を込めていきます。

♪共にすごす時間はずっと続くと思ってたけど新しい扉をあけて君は進んでいくんだね



1年 おんがく たのしそうに うたったり えんそうしたりしています



清掃委員会 そうじの後もきれいに

各委員会の活動
よりよい学校生活のために

傘のひもとめて
まっすぐ立ててある
ので傘がきちんとお
さまっています。
足をひっかけるこ
ともないし、
傘もこれま
せんね。



「階段で上から勢いよく走ってきた子にぶつかりそうになった。」



【やむを得ない理由】
・登りの人が走った。前の人にぶつかって、二人とも転んでしまうから。
・階段から落ちると怪我をまづいたり、腰や足の骨を折る人がいなくなるから。

【いかに危ないかを知らせる】
・いかに危ないかを知らせる。

保健委員会 けがの予防動画配信

校長だより

No. 67

ひとみ

R7.3.12

高浜小学校



6年 奉仕作業

感謝の気持ちで活動



卒業を目前にし、やり残したことはないかと考え、よりよい学校生活のために様々な活動をしました。おかげでピカピカになりました！

ありがとう！



6年
友情を深める学年レク



図工室前の作品掲示 5年 版画

作品の一部をご紹介します。
学校が明るくなります。

ひとみ

校長だより

No. 68

R7.3.17
高浜小学校



● 顕彰児童表彰 ●

高浜市では、文化・スポーツ・善行において、特に顕著な活躍をした児童生徒を表彰しています。写真は、今年度賞を贈られた児童たちです。校長室で記念撮影をしました。
6年生は卒業式の前日の予行演習、他学年は修了式で表彰します。

中学校は新しい環境で色んなことが
変わってもちろん大変なことはあるけど部
活や高中祭などの楽しい事も増えます。なので
不安かもしれないけど頑張っていきたい
僕は中学校でも部活や祭活動力を頑張りたい。

高小の6年生へ
僕は中学校で勉強もがんば
てるけどそれより行事をがんば
てるよ！スポーツ大会とかは
めっちゃ楽しいから楽しみにしててね

学校にくるのが毎日楽しくなる!!
色んな小学校の人と出会えてたくさん
友達が出来て明るくて良いかんじ!
勉強や課題は大変だけどそれ
以外は最高の学校です!!

最初は不安でいっぱいだったけど、
入学して少し経って、自分は心配
しすぎたんだと思いました。勉強は
大変だけど体育祭や文化祭などの
行事はすごく楽しかったです。



一部のご紹介です。新しいステージへ
一歩踏み出す力になりました！

中学校の先輩からお祝いの
メッセージが届きました。

ひとみ

校長だより
No. 69

R7.3.18
高浜小学校



卒業式練習



高浜小の『グリーンサム』
高浜小の用務員さんは、
植物に詳しく、上手に育
ててくれます。今はパン
ジーがとてもきれいに花
を咲かせています！





令和7年3月19日 卒業証書授与式

ひとみ

校長だより

No. 70

R7.3.24



110名の卒業生が無事卒業しました。よりよい学校生活のため、委員会活動を工夫し、他学年を思いやる行動をする素晴らしい6年生でした。

中学校でも自分にできることをし、自分も周りも幸せになるよう、行動してほしいと思います。



天気にも恵まれて、最後の学級活動の後、『巣立ち』を行いました。代表児童の「これで高浜小学校の6年間を終わります」の声に、110名の「はい」が校庭中に響きわたりました。

ひとみ

R 7. 3. 24



『称号ウエルシート』

色々な良さを発揮している子に気づいてもらうきっかけになるシートです。様々な素敵が書いてあり切り取って使います。例えば、「イキイキしている!」と思ったらその人の名前と自分の名前を書きこんで渡します。もらった人は「ありがとう」の気持ちが高まり、自分のイメージも変わります。写真は、もらったウエルシートを読んでいる様子です。「アイデアのあるひとつて書いてある!」等とワクワクしていました。

各学級では、ウエルシートに限らず、自信と意欲を高める活動をしています。



もらったシートを大切に読みます



1年生のリレーの様子です。白熱の展開を繰り広げ、大歓声でした。力強く走る姿に一年の成長を感じました。



大きくなってまっすぐな大根がとれました。土の手入れを丁寧にしたおかげです。



大掃除をしました。安全に気をつけながら、しっかりとぞうきんがけをしています。



大掃除の様子です。手入れが済んだ加湿器を運んだり、靴箱を拭き上げたりしました。

ひとみ

R7.3.24



修了式では、主に次のような話をしました。

3月は、陸上競技のリレーに例えるとバトンを受け渡す「テイクオーバーゾーン」です。一人一人で考えると、一つ上の自分にバトンを渡す月です。学校全体で考えると、6年生が5年生に5年生は4年生に……バトンを渡す月になります。6年生のもつバトンは他学年への思いやりやリーダーの役割が込められるので、重くて走りにくいですが、卒業した6年生はしっかりと走り切りました。そして、5年生がこのバトンを引き継ぎます。



バトンパス成功ののろはは何でしょう。それは、バトンを渡す方と受け取る方、両方がお互いに「ありがとう」という気持ちと「きつとだいじょうぶ」という気持ちを贈り合うことです。バトンををつないでくれてありがとう、バトンを受け取ってくれてありがとう、あなたなら、みんななら、きっと大丈夫。渡されたバトンをしっかりともって走るこ

ことができるよ、という気持ちです。5年生は、卒業式でこの気持ちを力強く歌いました。みなさんにもぜひ、聴いてほしいと思います。5年生、前に出てきてください。(5年生のみなさんが力強く『はい』と返事をし、写真のように並び、『あしたへつなぐもの』を合唱しました。大変、素晴らしいかったです！)

♪胸をはって誓うよ

ぼくらに残してくれたもの
明日へつなげるから



これから、みなさんもバトンをつなぎ、心をつないでいきます。「ありがとう」と「きつとだいじょうぶ」の気持ちを大切に、バトンをしっかりと受け取り、頑張っていきましょう。

修了証を代表が受け取ります



令和7年度児童会役員認証式



生活の
先生の話

情報の
先生の話

1年間をしめくくる学級活動

自信と意欲をたかめて次のステージへ

次の学年に備えた『机・イス移動』の後、各クラスでは、担任の先生の話を聞いたたり、思い出を振り返ったり、ふれあいゲームをしたり、今後に役立つビデオを見たりと思い思いに過ごしていました。

『このクラスもあと少し...』と大切に時間を過ごしている様子が伝わってきました。写真で一部を紹介します。

下校では、いい笑顔で「さようなら」と挨拶して行きました。「ありがとうございました」の声もありました。

自信と意欲を高めて、次の学年に進んでほしいと思います。



次の学年のクラスに移動しているため、黒板の内容は、一つ上の学年が残ったものになっています。慣れない場所で行う学級活動でしたが、一年間いっしょに過ごした仲間と認め合い、笑いあっていました。

